

二兎追う者は	一兎をも得ず	命あつての	物種
情けは	人の為ならず	一寸の虫にも	五分の魂
塵も積もれば	山となる	一年の計は	元旦にあり
千里の道も	一步から	一事が	万事
短気は	損気	石橋を	叩いて渡る
住めば	都	石の上にも	三年
好きこそものの	じょうずなれ	雨降って	地固まる
知らぬが	仏	まくらを	高くして寝る
失敗は	成功のもと	猫を	かぶる
三人寄れば	文殊の知恵	齒に衣	着せぬ
苦しい時の	神頼み	飛んで 火にいる	夏の虫
郷に入っては	郷に従え	取らぬ 狸の	皮算用
先頭多くして	船山に上る	急いては	事を 仕損じる
類は友を	呼ぶ	背に腹は	変えら れぬ
能ある鷹は	爪を隠す	売り言葉に	買い言葉
過ぎたるは	及ばざるがごと し	早起きは	三文の得
武士は 食わねど	高楊枝	老いては	子に従え
果報は	寝て待て	飼い犬に	手を 噛まれる
火のないところ に	煙は立たぬ	良薬は	口に苦し
あばたも	えくぼ	百聞は	一見に しかず